

小中学校のあり方意見交換会 意見・アンケート結果
(地域住民向け・但東会場)

- 開催日 2020年10月26日(月) 19:00~20:30
- 会場 但東市民センター ホール
- 出席者 地域住民等参加者 41名
教育委員会事務局 8名
- 意見交換(要旨)

意見・質問	回 答
<p>《複式学級》</p> <p>説明を聞いて、これが現実なんだろうと非常に寂しい思いをしている。</p> <p>ただ、複式学級というのは、複式にしないといけないという決まりでないのでは。5人でも1人の先生をつけようと思えば、自主財源の中でできるはずだと思うが。</p>	<p>複式の基準については、決められているので、解消するということが自主的に先生を雇うことは市町ではできない。解消するのであれば、音楽などの専科の先生を担任に充てて、複式の解消はできる。ただ、音楽の先生がいなくなるので、1年生から6年生までの音楽の授業は担任の先生にさせていただくこととなる。豊岡市で1人正規の先生を雇ってということとはできない。</p>
<p>それ(正規の先生を雇うこと)はしてはいけないのか。</p>	<p>してはいけないというよりも、そもそも財源としてどんどん市が学校の先生を雇うということは、できない。非常勤で、特別な支援がいる子のために、1週間あたり23時間の補助の先生はいるが、丸々一週間の正規の教職員と同じような採用は今のところはない。</p>
<p>《その他》</p> <p>この先、誰がこの地域を守るのか。豊岡市、行政が守るのか。歴史が途絶えていくということが、学校教育だけの問題ではないので、もっと総合的に、この街のビジョンとして、学校の再編だとか、そういった考え方にはならないのか。</p> <p>こういう事態がどんどん迫ってくると、コミュニティの世界であっても、集落の活動であっても、どんどん萎えていってしまう。非常に、加速度的に衰退し</p>	<p>この地域を誰が守っていくのかについては、過去にも但東振興局の中で人口減少対策、振興局独自のプロジェクトがなされていた。数年前に婚活事業を、豊岡全体の地方創生の中の一部としてされて、なかなか成果が上がりにくいということがあったと思う。今年度も但東の魅力を情報発信するようなことをコミュニティと一緒になされようとしていること、豊岡全体の中でも地方創生の成</p>

<p>ていくというのが想像できるが、そういうことはどのように考えられているか、お伺いしたい。</p>	<p>果がなかなか現れないということがあ るが、今年に限っては、逆風の中で、コ ロナ禍の中で、移住の希望、相談件数が 例年の4倍に増えていることがある。地 域おこし協力隊が地域の課題を解決す るといことも、但東の中でいろんなフ ィールドの中でやろうとしていること もある。</p> <p>今回、提案した、施設一体型小中一貫 校については、豊岡の中でも限られた地 域でしかできないことだと思っている ので、地域独自の、但東の魅力をカリ キュラムの中に入れることができるかど うか、先日の保護者の方からの意見で は、例えばコミュニティスクールという ご提案があったが、地域と学校との連 携を強化し、振興局も交えて考えて行 ければと思っている。先日いただいたご 意見の中には、「これが最後のチャンス」 というご意見もあった。そこは強く、 地域の方からもおっしゃっていただけ たらいいと思う。</p>
<p>《その他》</p> <p>自分の子どもはこども園に通わせて いるが、この問題は私の子どもが、ま ず初めに直面する問題だと思っている。 親としては、幼保の関係も含め、いろ んな考え方があって、悩ましいところ である。ただ、今意見があったように、 一旦縮小に入ってしまうとこのままど ん縮小に向かって先細りしていくの ではないか。「旧市町に1校は存続させ る」とは書いてはあるが、正直、今か ら10年20年したら、小学校は3校が 統合したところで120人程度を確保 することは無理だし、中学校でも60 人程度を維持できないのではないかと 思っている。ここには、1校存続と明 記はしてあるが、また次には、出</p>	<p>人口減少が更に進むのは止められな いかもしれないが、豊岡市としては、 少しでも緩やかにするように、女性 の活躍の場が増えるように、ジェン ダーギャップの解消という取組をし ている。これは、高校を卒業し、男 性、女性それぞれ大学や就職などで 外にでてしまうが、男性は半分くら い帰ってこられるが、女性は3割 くらいしか帰ってこられない。それ をなんとかしないといけないという ことで、地域の方や企業も含めて協 力いただき、女性の方が帰ってきて 働きやすい、活躍しやすい場をと いう取組を進めている。</p> <p>教育では施設一体型小中一貫校とい</p>

<p>石、豊岡と、どんどん再編となっていて、但東町自体で子育てができなくなるというのが目に見えているのではないかと思います。親として、地域住民として、いろんな見方ができるが、ここは共通した認識で、果たして、そういうところで、子どもと親として、一緒に生きていく、子どもの将来を考えることが続けられるだろうか、僕も寂しいし、不安な気持ちになっている。どうしても日本全体が縮小の中でこういう流れになるのは分からないでもないが、この流れがこのままだと止められないと危惧する。そういう点についてはどうか。もうこれ以上、縮小を止めるような考えは、何か提案は、教育の観点からないか。</p>	<p>うことで、豊岡市にはまだない、独自の取組をすることによって、少しでも但東地域での教育に興味を持っていただく方が増えれば、転出は減るだろうし、場合によっては来てもらえるのではないかと、人口減の下降線が少しでもなだらかになるのではないかと期待している。そういった市の取組、ジェンダーギャップの取組も含めて、不安が少しでも和らぐような、取り組みができればと考えている。</p>
<p>《その他》</p> <p>独自の教育というのは、どれくらいのことができるのか。具体的に、例えば、この地域で、但東の要望があって、自然を生かしたとか、小学校中学校の教育にどれだけ入れていくことができるか、自分でいろんなことができるのか。</p>	<p>小中一貫校では、中学校の専門教科の先生が小学校で教えることもできるので、学力向上にもつなげていけるのではないかと考えている。また、他の自治体の例では、特別なカリキュラムとして「ふるさと科」というものを作ってふるさと教育に特化した取組や、義務教育学校になると、これまでの6・3制ではなく9年間を見据えた独自の割り振り、授業の進捗を行うことができるようになる。学力向上や中一ギャップの解消など様々な面で可能性が広がっていくと考えている。また、但東では、修学旅行で、東京でPRをされるといった、独自に進めておられる取組もあるので、その良さをこれからも活かしつつ、低学年の時から中学校3年生までを見据えた取組もできると思う。具体的には、今後検討していくことであるが、他の自治体の例からも、但東ではそのようなことができるのではないかと考えている。</p>

<p>《その他》</p> <p>仮に小学校が統合された場合、小学校と地域は密着しているので、統合されてしまった側の地域は、当然子どもたちがいなくなって地域が廃れていくのは目に見えていることだと思う。そういった地域に対して、地域が廃れることをできるだけ遅らせるような配慮を、市が考えておられるのか。教育委員会ではないかもしれないが。市から、子どもが向こうに行って活気がなくなったときに、何かそういったことを考えておられるか、あればお伺いしたい。</p>	<p>他の意見交換会で、学校は統合するがコミュニティも統合するのかというご質問もいただいた。現時点でコミュニティも合わせてということは考えていない。今統合を進めている奈佐地区では、子どもは五荘小に通うが、たとえば、通学の時の見守りは地域でできるとか、地域と学校との行事で、例えば資源ごみ回収など、地域で引き続きできるものはないかと、むしろコミュニティの方で盛り上がって検討されている。学校が統合して、子どもたちの声を聞く機会が少なくなるかもしれないが、全く聞こえてこなくなるということではなく、子どもたちと一緒にやってできる行事などを、コミュニティも含めてこれから検討させていただきたい。</p>
<p>《学校再編》</p> <p>0歳から3歳児のお母さん方が子育てセンターには来ておられるが、お母さん方の関心事は、我が子の同級生が但東町にいったい何人いるかということである。新聞で見て、どの地区に誰が生まれた、何人になっている、という情報交換をされている。複式学級になるのかどうかという心配があり、もしこのまま統合されずに各小学校が少ない1桁の人数であるようなら、引越しも考えているという方も、合橋地区の中にも何人かおられる。</p> <p>但東町は、すごく子育てがやりやすいまちだと実感している。とにかく人がいい。優しいし、思いやりがある。とても子育てに適していると感じている。</p> <p>センターに来ている子どもたちが一緒に学校に行ってくれたらいいと思う。お母さんたちも、1年でも早く統合</p>	<p>子育てセンターに来ておられるお母さん方の意見ということで、貴重な意見をいただきありがたい。保護者向けの説明会は、夜間にさせていただいたので、なかなか参加いただけなく、その場ではこういったお話を聞かせていただくことができなかった。</p> <p>質問をいただいた学校再編についてのスケジュールについてだが、これは豊岡市全体で見て、地域の同意が得られた場合の最も早いところではとなる。また、小中一貫校となると、但東中学校での施設整備が必要で、どうしても整備に2年はかかる。そこまで見据えると2023年ということは難しい。仮に、このスケジュールで合うようにということであれば、地域の方の同意が得られればということだが、高橋小と合橋小が先行でという可能性はあるかと思う。それでも待</p>

<p>してもらうためには、自分たちはどうしたらいいんだろうと話しておられる時もある。それは、悲観的ではなく、今自分たちが我が子に最善のことをしてあげたいという気持ちが溢れている。</p> <p>但東町で子育てをしている若いお母さん方が、今後の育児に不安にならないような情報を伝えたい。具体的に、何年に統合するから大丈夫という話をしあげたい。今実際に子育てしている若いお母さんたちの希望に沿った計画になることを切に望む。</p> <p>小中一貫校は但東町、お母さん方にとっても、希望のある計画だと思って聞かせていただいた。保護者向け意見交換会に来られなかったお母さんたちも、市ではどう教育が進んでいくのか、知らないお母さんたちがおられる。第1子で0歳から3歳の保護者の方には、本当に情報が入ってこない。このように豊岡、但東町は進んでいるという話ができたら、お母さんたちも、少し不安が和らぐのではないかと思う。</p> <p>お聞きしたいのが、2023年が最も早い場合とあるが、この計画に沿って行ったら、2023年には統合になるということか。それとも、それまでに私たちでもできることがあって、2023年よりも早くなることもあるのか。そういうことをお母さんたちに言ってあげたいと思っている。</p>	<p>てないということであれば、地区とPTAで話をさせていただいて、地区で納得していただいた上で要望書を出していただいたら、少しでも早くできるかと思う。そうは言っても、今から出していただいても、中竹野小と同じ1年早いスケジュールになると思う。仮に今年度中に要望書を出していただいたら2022年、出てこなかったとしても、計画に対して同意が得られれば、最も早い地域では2023年4月となる。あくまでも、最短ではということでご理解いただきたい。</p>
<p>《その他》</p> <p>審議会の3回の議事録を読ませていただいた。しかし、その中には、地域のことの一つも議論されていない。非常に残念に思う。</p> <p>確かに、児童生徒が集団の中で多様な考え方に触れて育つということは重要</p>	<p>議事録もお読みいただきありがたい。審議会の中では地域の話も出ているが、委員はそれぞれ地区から出られていて、発言がどの委員かは分からないような形で要約した議事録としている。地区独自のことは若干ぼやかしているので、そ</p>

<p>だとは認識している。しかし、小中学校は児童生徒の教育のためだけの施設ではなく、地域の拠点として、様々な役割を果たしていると思う。部署は違うと思うが、この地域のコミュニティのあり方について、合わせて協議・検討してることが重要ではないかと思う。そのあたりが、どうしても一方的というか、今現在の数値、また将来の数値の推移だけで議論をされているように感じる。そうではなく、但東地域を今後どうしていくということも合わせて検討・協議できる場を持ってもらいたい。教育委員会の所管ではないかもしれないが、意見ということで言わせていただく。</p> <p>もう1点、コロナ禍で、社会構造が大きく変化していると思う。そういった中で課題も変化してきていると思う。環境変化も考慮しながら、但東地域にとって、豊岡市にとっていい結論を導く必要があると思う。</p>	<p>の部分はお詫びしたい。</p> <p>地区独自の部分や地域の意見については、次の第4回の会議から本格的に協議をさせていただく。その時に、皆さんからいただいた意見を基に検討していく。コミュニティなど、他の部署も含めたところというご意見もあったが、今回は審議会で委員の意見を基に答申をいただく。それを計画に落とす段階で他の部署との調整や、皆さんの意見がどこまで反映できるかなども含めて検討させていただきたいと考えている。市の意見（施策）ではなく、あくまでも皆さんからいただいた意見を審議会にお伝えして、委員の考えとして答申をいただくこととなる。</p> <p>今後、コミュニティのことや通学なども含めて、様々な分野での協議をさせていただかないといけない。その都度皆さんにお伺いをしながら慎重に進めたい。</p>
<p>《学校再編》</p> <p>子どもたちのために、先生方のご負担軽減のために、早急な統合を進めていただきたいと考えており、こういった意見交換の場や、説明会が丁寧に設定していただけてありがたいと思っている。ただ、この場で参加できる方、発言できる方は限られていると思う。小さいお子さんがおられる家庭、結婚を控えている家庭、そういった方にアンケート、そういったことを設定される予定はないか。</p>	<p>こういった意見交換会や、子育てセンターやPTA単位で説明会をさせていただいて、意見をお聞きするのが一番正確に伝わっていると思っている。アンケートだけで、説明がないと、思い違いなどが出てくる可能性がある。</p> <p>他の地域でもアンケートをとったらどうかという意見もいただいているので、ご意見は持ち帰らせていただく。</p>

■アンケートでの意見（要約）

（適正規模・適正配置や再編の枠組みについて）

- 早急な統合を強く望みます。
- 状況はよく理解できました。早い解決を！
- 通学時間が問題
- 不安はあるが、未来への投資という考えから、単に縮小ということには異論がある。
- 再編の枠組みについては、適正規模・適正配置と矛盾してでも、豊岡全体を小中一貫教育の視点から学力向上中心校、特別支援中心校、不登校対策中心校等々の一貫校に再編し、児童生徒の移動等々の条件整備を教育行政が責任を持つことを考えたらどうか。

（複式学級）

- 複式学級は、先生の負担も大きく、子どもたちの集中力も散漫になると感じました。
- 複式学級での授業は思ったより集中して受けている。
- 複式学級のデメリットがよく分からない。なぜ複式学級をするのか。
- 複式学級に対応している市の施策はないのか。

（その他）

- コミュニティスクールの実現。但東は素晴らしい内容を作れると思います。
- 統合・再編が子どもたちのため…とのことですが、いざ統合して、通学方法等で子どもたちに負担がかかるようなことのないよう十分検討して欲しい。
- 子育てに安心できる環境を整えて欲しい。
- 学校、幼保、公共施設、それぞれ切り取っての話でなく、やはり但東全体の話が必要なのではないでしょうか。
- 統合後の地域の一層の衰退が懸念材料。住民/地域に安心感を。
- 地域の影響も検討材料にしてください。
- 保護者と地域住民との意見交換。意思疎通ができ、但東地域の最善の方向性が決まることを望む。